# §6　想像力に限界はない

ずいぶん以前に読んだ本の中に、こんなことが書いてありました。
「世界の中で一番速いのは光の速度とされていますが、実はもっと速いものが ある。それは人間の想像力である。 たとえば、一万光年のかなたにある星まで光が到達するためには、 一万年かかるわけだが、それを想像するだけなら、１秒もかからなくてすむのである」
これを「非科学的である」「バカバカしい」などと笑い飛ばすのは簡単です。 しかし科学ですべてが割り切れると考える方が実は科学的ではないし、 想像力という、それ自体が科学で片付けられるものではない以上、 それをまた科学的であるか科学的でないか論じることは、 無意味というほかありません。
想像力は、光よりも速い。
そう信じている限り、人はより遠くへ旅することができます。 想像力の中でなら、バスケットボールの全国大会に出場することも、 希望する大学に合格することも、 あるいは、スペースシャトルに乗って太陽系以外の星へ行くことも、 何だって可能なのです。
想像力に限界はない。
これは私の揺るがぬ確信です。 だから、自分が勝手にその限界を作り出すと、それは自分の可能性までも縛ってしまうことになります。自分の限界を超えられるほどの想像力を養うこと、 これが今の君たちに一番大切なことです。